



福岡市政記者各位

拠点機能形成車の披露について

～福岡県初！！ 早良消防署に配備～

大規模災害が発生した場合に被災地で車内を消防活動の拠点となる会議室等として使用する他、長期の活動を可能にする資機材を積載した「拠点機能形成車」の披露イベントを下記のとおり行いますので、お知らせいたします。

また、当日は「防災とボランティアの日イベント」、「来て！見て！体験！消防たい(隊)！」が開催されております。(平成 29 年 12 月 19 日 記者配布済)



日時

平成 30 年 1 月 14 日(日) 9:30～13:00(車両公開)

※9:30～9:45 は披露イベントを行います。

場所

福岡市民防災センター(福岡市早良区百道浜一丁目3番3号)

イベント内容

- 拠点機能形成車の紹介
- 抽選会
(小学生以下を対象に抽選券を配布。ミニカーを4台プレゼント！)
- 福岡市消防局長あいさつ

・車両概要

※別添資料参照

～お願い～

当日は市民防災センターの駐車場をイベント会場として使用いたします。

ご来場の際は、公共交通機関等でお越し下さい。

【問い合わせ先】

福岡市消防局警防部警防課
担当：秋山, 廣瀬 TEL:725-6551
(内線 147-6551)
※当日はこちらまで TEL:847-5990

拠点機能形成車両

緊急消防援助隊の即応体制の強化充実を目的に、総務省消防庁からの無償使用制度を活用し、福岡県初の車両を、早良消防署に配備しました。（全国では15台目）

【車両概要】

この車両は、東日本大震災での後方支援体制の教訓を踏まえ、大規模災害発生時に、現地で警察や自衛隊等の関係機関と、現場活動の具体的な作戦を立てる会議室を設営する等、活動を支える拠点機能を形成する特殊車両です。また、消防隊員が長期かつ過酷な環境下において活動を行うための大型テントや簡易トイレなど約35種類の資機材を積載しています。



車両の外観



右側面を拡幅したときの車内の様子

【車両諸元】

[車両]

20t級（四輪駆動）、最大積載量4.5t、排気量9,839cc、乗車定員2名

[寸法]

全長11,970mm×全幅2,490mm×全高3,580mm

[特徴]

大規模災害等における後方支援機能を充実させるために、新たに開発された車両。100名分の長期活動を支援するための、エアータント（34人用）3式や寝袋100個、組立式シャワー2セット、調理器具2セット等の資機材を搭載し長期間の自給自足の活動を支える装備を搭載できます。右側面の大部分を拡幅（長さ9,500mm×幅2,100mm）させると、約40㎡もの広大な空間を作り出し現地指揮本部を設営できます。

【車両配備】

平成29年11月22日

【実働開始日】

平成30年1月14日（緊急消防援助隊登録日） 平成30年4月1日